

## 目標達成計画

作成日: 平成24年 7月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	施設内の防災訓練等は定期的を実施できているが、深夜も含め 地震・火災の地域との協力体制が具体的に確立されていない。	昼夜ともに想定し、火災・地震緊急時の訓練を実施。町会住民に緊急時の協力が得られるような体制を作る。	運営推進会議へ地域防災リーダーの方の出席依頼。町会の方々へ、事業所及び施設全体の見学会(建物の構造を知ってもらう)を実施。何度か機会を重ねたあと、消防署職員立ち会いのもと地域住民を含めた防災訓練を行う。	12ヶ月
2	49 (18)	外出支援は行っているが、近隣のみになっており 本当に利用者個人の満足のいく場所への外出支援には至っていない。	ご利用者の意志を尊重し、個々の心身の状況に合わせた外出支援を行う。 御家族の協力も得られるように配慮を行う。	ご利用者・ご家族の外出に対しての意向をお聞きする。日常的に支援をできることは積極的に実施。 遠方や集団での外出等は企画会議を行い、一人でも多くのご利用者の意向を実現する。 マンパワーとして職員・ご家族での支援がしきれない場合は、地域のボランティアの協力も求めていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。